

ライター メカツキ

第15回

お掃除ロボット 自動化プロジェクト—その1

登場人物紹介



ハジメ君 (中学2年生)
テレビで紹介されたロボットに心を奪われ、ロボットを作ろうと決意。近所に住む家庭教師のツクルさんに相談する。



ツクルさん (工学系大学2年生)
ロボットの勉強のために大学に通い、サークルもロボット研究部に所属。ハジメ君に、ロボット作りについて相談される。

「リレー」を使ってみる!



前回作った「お掃除ロボット」もそうだけど、今までのロボットは「スイッチ」で動いていたよね。この「スイッチ」のところをいろいろ変えてロボットを賢くするんだけど、その前にこの部品を紹介しよう!

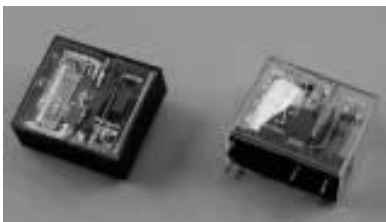


写真1 透明ケースのリレー



写真2 ロボマガ館で売られているリレー



おおっ、この透明なケースの部品は何? 中にいろいろ入っているよ。

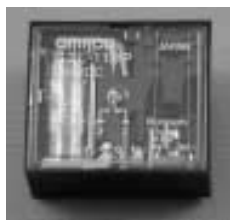


写真3 リレーの中身を見てみる



これが「リレー」だよ。大きいものや小さいものもあるけど、仕組みがわかりやすいから透明なものを選んできた。仕組みを説明する前に、まずは動かしてみようか。



はい。ケースに書いてある四角い記号のところに電池をつなげば

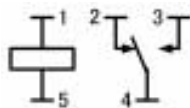


図1 ケースのマーク

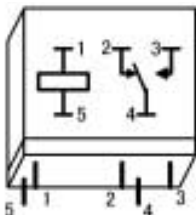


図2 マークとリレーの足(部品によって異なる)

いいんだね。電池の向きはどっちでもいいの?



大丈夫だよ。ケースに「6V」とあるから、ラジコンバッテリーをそのままつなげてもいいかな。さあ、電池をつなぐとどうなったかな?



写真4 リレーに電池をつなぐ準備



写真5 リレーに電池をつなぐ



「カチッカチツ」と音がしたよ! ケースの中で何かが動いている!

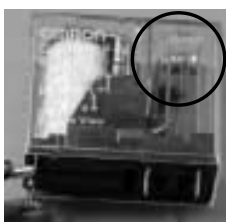


写真6 電池をつないでないときの中身